



2019年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月7日

上場会社名 フルテック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6546 URL https://www.fulltech1963.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古野 重幸
 社長執行役員
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 田中 康之 (TEL) (011)-222-3572
 管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2019年11月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第3四半期の連結業績(2019年1月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第3四半期	8,499	—	646	—	672	—	439	—
2018年12月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2019年12月期第3四半期 450百万円(—%) 2018年12月期第3四半期 100百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第3四半期	81.88	—
2018年12月期第3四半期	—	—

(注) 1. 当社は前連結会計年度(2018年12月期)より決算日を3月31日から12月31日に変更しております。これに伴い、2018年12月期第3四半期連結財務諸表を作成していないため、2019年12月期第3四半期の前年同四半期増減率及び2018年12月期第3四半期の連結経営成績(累計)については記載しておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第3四半期	9,903	6,047	61.1
2018年12月期	9,265	5,742	62.0

(参考) 自己資本 2019年12月期第3四半期 6,047百万円 2018年12月期 5,742百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期	—	10.00	—	17.00	27.00
2019年12月期	—	10.00	—	—	—
2019年12月期(予想)	—	—	—	18.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については本日(2019年11月7日)公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日~2019年12月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,600	—	700	—	735	—	480	—	89.42

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(2019年11月7日)公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 2018年12月期は、決算期変更に伴い9ヶ月(2018年4月1日から2018年12月31日)決算となっておりますので、通期の対前期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2019年12月期3Q	5,367,800株	2018年12月期	5,367,800株
② 期末自己株式数	2019年12月期3Q	125株	2018年12月期	125株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2019年12月期3Q	5,367,675株	2018年12月期3Q	一株

(注) 2018年12月期第3四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、期中平均株式数を記載していません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は2019年11月7日(木)に当社ホームページに掲載いたします。

(日付の表示方法の変更)

「2019年12月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は前連結会計年度（2018年12月期）より決算日を3月31日から12月31日に変更しております。これにより前連結会計年度は2018年4月1日から2018年12月31日までの9ヶ月決算となっております。

このため、2018年12月期第3四半期連結財務諸表を作成していないため、前年同四半期との増減比較については記載しておりません。

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続いており、景気は緩やかな回復基調で推移しましたが、国内における消費税率引上げの実施、米中通商問題の激化や中国経済の減速等に対する懸念により、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社グループは、首都圏を中心とした新規販売のシェアアップ、トータルリニューアルの受注推進、プロセス管理の強化による収益向上に取り組んでまいりました。

以上の結果、売上高は8,499百万円、営業利益は646百万円、経常利益は672百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は439百万円となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 自動ドア関連

新規販売では大型物件の反動減もあり販売台数は減少したものの、リニューアル部門における取替台数及び建具売上の増加、メンテナンス部門における保守契約台数の堅調な増加によって、売上高は5,667百万円、セグメント利益（営業利益）は1,544百万円となりました。

② 建具関連

足元の受注は好調な推移が続き、売上高は2,250百万円となり、選別受注による採算性の改善に取り組んだ結果、セグメント利益（営業利益）は19百万円となりました。

③ その他

駐輪システム事業が好調に推移した結果、売上高は581百万円、セグメント利益（営業利益）は91百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産額は、9,903百万円となり、前連結会計年度末と比べ638百万円の増加となりました。これは現金及び預金が764百万円増加した一方で、電子記録債権が85百万円減少したこと等によるものであります。

負債総額は、3,856百万円となり、前連結会計年度末と比べ333百万円の増加となりました。これは未払法人税等が260百万円、賞与引当金が174百万円増加した一方で、退職給付に係る負債が53百万円、支払手形及び買掛金が41百万円減少したこと等によるものであります。

純資産総額は、6,047百万円となり、前連結会計年度末と比べ305百万円の増加となりました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益439百万円の計上と配当金144百万円の支払等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年12月期の連結業績予想につきましては、2019年2月8日の「平成30年12月期 決算短信」で公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては本日（2019年11月7日）公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,074,959	2,839,522
受取手形及び売掛金	1,629,143	1,600,213
電子記録債権	332,446	246,735
仕掛品	1,264,959	1,326,053
原材料及び貯蔵品	140,648	162,653
その他	683,588	444,924
貸倒引当金	△6,302	△700
流動資産合計	6,119,443	6,619,401
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,013,803	1,088,293
土地	987,617	952,833
その他（純額）	147,391	131,829
有形固定資産合計	2,148,812	2,172,956
無形固定資産		
その他	121,531	150,338
無形固定資産合計	121,531	150,338
投資その他の資産		
その他	895,351	987,872
貸倒引当金	△19,966	△26,625
投資その他の資産合計	875,384	961,246
固定資産合計	3,145,728	3,284,542
資産合計	9,265,171	9,903,943

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,977,215	1,935,438
短期借入金	20,772	18,270
未払法人税等	12,968	273,906
賞与引当金	—	174,408
製品保証引当金	4,417	4,657
工事損失引当金	255	465
その他	892,657	893,801
流動負債合計	2,908,285	3,300,947
固定負債		
長期借入金	31,500	17,666
役員退職慰労引当金	200,130	215,540
退職給付に係る負債	364,272	310,693
その他	18,932	11,333
固定負債合計	614,835	555,232
負債合計	3,523,120	3,856,180
純資産の部		
株主資本		
資本金	329,304	329,304
資本剰余金	289,864	289,864
利益剰余金	5,070,500	5,365,082
自己株式	△200	△200
株主資本合計	5,689,468	5,984,051
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	132,159	138,596
退職給付に係る調整累計額	△79,576	△74,883
その他の包括利益累計額合計	52,583	63,712
純資産合計	5,742,051	6,047,763
負債純資産合計	9,265,171	9,903,943

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)
売上高	8,499,049
売上原価	5,415,466
売上総利益	3,083,583
販売費及び一般管理費	2,436,959
営業利益	646,623
営業外収益	
受取利息	151
受取配当金	7,112
作業くず売却益	8,221
受取補償金	2,753
その他	9,273
営業外収益合計	27,511
営業外費用	
支払利息	169
リース解約損	764
その他	280
営業外費用合計	1,214
経常利益	672,920
特別利益	
固定資産売却益	7,423
特別利益合計	7,423
特別損失	
固定資産除却損	152
減損損失	222
投資有価証券評価損	4,963
ゴルフ会員権評価損	4,700
特別損失合計	10,038
税金等調整前四半期純利益	670,305
法人税、住民税及び事業税	295,912
法人税等調整額	△65,116
法人税等合計	230,795
四半期純利益	439,509
親会社株主に帰属する四半期純利益	439,509

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	439,509
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	6,436
退職給付に係る調整額	4,692
その他の包括利益合計	11,129
四半期包括利益	450,639
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	450,639

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	自動ドア関連	建具関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,667,709	2,250,011	7,917,721	581,328	8,499,049
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	14,279	14,279
計	5,667,709	2,250,011	7,917,721	595,608	8,513,329
セグメント利益	1,544,674	19,176	1,563,851	91,974	1,655,825

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「駐輪システム事業」、「環境機器事業」、「セキュリティ事業」、「付帯事業」、「商品販売事業」等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,563,851
「その他」の区分の利益	91,974
全社費用(注)	△1,015,936
棚卸資産の調整額	△20,265
その他の調整額	27,000
四半期連結損益計算書の営業利益	646,623

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。